

コクシは



■成分および含量 (本剤 1kg中)	グリカルピラミド 60g ジニトルミド 125g
■効能・効果	鶏コクシジウム病の予防
■用法および用量	飼料 1t当たり本剤として600g～1kgを均一に混ぜて経口投与する。(0.06%～0.1%添加)
■包 装	6kg 10kg 20kg
■貯 藏 方 法	密閉遮光容器に貯えること。

● ムソウ使用のポイント ●

- OPGのチェックと併せてご使用いただく方が経済的です。
- 急性コクシジウム病対策の目安は?
 ブロイラー(種鶏) 29日令⇒5～7日間
 採卵鶏(種鶏) 36日令⇒5～7日間
- 大雑後期から産卵直後にかけて、E.necatrixによる急斃死を伴うコクシジウム病が最近目立つようになってきました。
 卵巣発達期(ホルモン分泌のアンバランス時期)での腸内クリーニングを目的としたご使用をお勧めします。
 採卵鶏・種鶏 16週令⇒数日間
- 制限給餌がきつくなる時点、修正デビーグ、ワクチン投与、特に移動作業等、各ストレス時期以降の注意深い観察と対策を決して怠らないようにして下さい。

● 注意事項 ●

【一般的注意】

- (1)本剤は定められた用法・用量を厳守して下さい。
 (2)本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用して下さい。
 (3)本剤は「使用基準」の定めるところにより使用して下さい。
 注意：本剤は薬事法第83条の4の規定に基づき上記の用法及び用量を含めて使用者が遵守すべき基準が定められた動物用医薬品ですので、使用対象動物(鶏：産卵鶏を除く。)について上記の用法及び用量並びに次の使用禁止期間を遵守して下さい。

使用対象動物	使用禁止期間
鶏(産卵鶏を除く。)	食用に供するため殺する前7日間

- (4)本剤は獣医師の指導の下で使用して下さい。
 (5)本剤は過余にわたる連続投与を避けて下さい。

【鶏に対する注意】

- 1 制限事項
 本剤は産卵鶏(食用に供するために出荷する卵を産卵している鶏をいう。)には使用しないで下さい。

- 2 副作用
 副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けて下さい。

- 3 適用上の注意
 本剤を長期連用した場合には耐性原虫が出現する恐れがあります。

【取扱い上の注意】

- 添加量が少ないので、充分混合してから投与して下さい。
 【保管上の注意】

- (1) 小児の手の届かないところに保管して下さい。
 (2) 本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けて下さい。

製造販売元



株式会社

養日化学研究所